

令和7年9月吉日

福知山在宅介護応援チーム
笑くぼプラス会員各位

丹波歯科医師会
会長 梅原 一成

郡市区歯科医師会主催 「多職種連携に関する研修会」のご案内

初秋の候、福知山在宅介護応援チーム笑くぼプラスの会員の皆さまには平素よりひとかたならぬご協力を賜り厚く御礼申し上げます。丹波歯科医師会では引き続き、スムーズな多職種連携を目指すため、今年度は下記の日程で研修会を開催させていただきます。つきましては、諸事ご多忙とは存じますが、各事業所のお友達にもどうかお声掛けいただき多数のご出席をお願い申し上げます。

記

日時 令和7年10月25日（土）午後5時～7時

場所 あやテラス（綾部市青野町西馬場下35番地の1）

演題 「多職種連携シンポジウム」
～俺たちの時代のトークショー～

超高齢化社会を迎え医科・歯科・介護での連携の必要性が増す中で、今年度は、3名のシンポジストをお迎えして、「顔の見える関係」をテーマとして丹波地域での多職種連携について考えるシンポジウムを企画しました。

【シンポジスト】

.....

演題1：「多職種連携の失敗と成功に学ぶ」

医師 古木 勝也 先生

（医療法人 至誠会古木内科医院 理事長福知山医師会 副会長・劇団寺子屋 代表）

【内容】

福知山医師会においても多職種連携研修会を12年前より実施しておりますが、そのことをきっかけに新しいコラボレーションが始まることはこれまでありませんでした。2年前より「看取り」をテーマに福知山市・保健所・医師会の3者による連携研修会を開催し、昨年は講演形式から寸劇形式に変更し、「人生の寺子屋劇場」の公演を多職種で実施したところ、メディアにも多数取り上げられ、参加者間では自然に「顔の見える関係」が出来上がりました。こうした失敗と成功の背景を通じて今後の多職種連携の成功へのキーワードを紐解いてみました。

.....

演題 2 : 「福知山在宅介護応援チーム笑くぼプラスの歩み」

理学療法士 足立 晃平 先生

(市立福知山市民病院 リハビリテーション科主任理学療法士・笑くぼプラス世話人代表)

【内容】

- ・福知山在宅介護応援チーム笑くぼプラスの紹介と歩み
- ・ケア従事者同士の学びと悩みから生まれる連携と実践について報告

.....

演題 3 : 「健康はお口から！ 多職種連携の重要性」

歯科医師 杉岡 真一 先生

(医療法人 杉岡歯科医院 理事長・京都府丹波歯科医師会 顧問)

<内容>

日本は超高齢化社会に突入し、要介護高齢者が急増しています。一方、近年、口腔機能の回復が全身の健康への影響していることが認知されてきています。口腔機能向上維持には口腔清掃や摂食嚥下リハビリテーションなど「包括的口腔ケア」が重要で、そのためには多職種連携が必要不可欠になります。今回の研修会では、歯科からできる多職種連携について模索していきたいと思えます

----- キリトリ -----

10月25日(土)「多職種連携に関わる研修会」に 参加します。

御名前 _____

所属先 _____ 職種 _____

ご不明な点等がございましたら、真鍋までご連絡下さい。

FAX 48-9354 真鍋歯科医院

※LINE または FAX にて、10月18日(土)迄にお知らせください。